

特別展

サムライ・アート展

— 刀剣、印籠、武具甲冑、武者絵、合戦絵 —

Special Exhibition Samurai Art — The Warrior Aesthetic of Feudal Japan —

主催：東京富士美術館

後援：八王子市、八王子市教育委員会

協力：月山日本刀鍛錬道場

会期：2024年10月12日(土)～12月22日(日) 前期(10月12日～11月17日)、後期(11月19日～12月22日)

●国宝 ◎重要文化財 ○重要美術品

No.	指定	作者など	作品名称	材質・技法	員数	制作地、制作年代など	寸法(単位＝cm)	所蔵	展示期間
第1章——紫電一閃！サムライの魂、刀剣									
I-1	◎	有綱	太刀 銘 有綱	鉄、鍛造	一口	伯耆 平安時代後期、12世紀	刃長71.2、反り2.8	東京富士美術館蔵	
I-2	●	正恒	太刀 銘 正恒	鉄、鍛造	一口	備前 平安時代後期、11～12世紀	刃長77.6 反り2.7	ふくやま美術館蔵 (小松安弘コレクション)	前期
I-3		正恒	刀 折返銘 正恒	鉄、鍛造	一口	備前 平安時代末期～鎌倉時代前期、12～13世紀	刃長62.0、反り1.4	東京富士美術館蔵	
I-4	●	吉房	太刀 銘 吉房	鉄、鍛造	一口	備前 鎌倉時代中期、13世紀	刃長73.9、反り3.3	ふくやま美術館蔵 (小松安弘コレクション)	後期
I-5	◎	福岡一文字	太刀 銘 一	鉄、鍛造	一口	備前 鎌倉時代中期、13世紀	刃長72.0、反り2.2	東京富士美術館蔵	
I-6		則房	太刀 銘 則房	鉄、鍛造	一口	備前 鎌倉時代中期、13世紀	刃長69.1、反り1.8	東京富士美術館蔵	
I-7		伝 助真	太刀 無銘	鉄、鍛造	一口	刀：備前 鎌倉時代中期、13世紀 拵：江戸時代前期、17世紀	刀：刃長61.0、反り1.8 拵：全長91.2、反り4.4	東京富士美術館蔵	
I-8		長光	太刀 銘 長光	鉄、鍛造	一口	備前 鎌倉時代後期、14世紀	刃長75.8、反り3.0	東京富士美術館蔵	
I-9		伝 行光	短刀 無銘	鉄、鍛造	一口	相模 鎌倉時代末期、14世紀	刃長27.5、反り0.1	東京富士美術館蔵	
I-10		伝 正宗	刀 無銘	鉄、鍛造	一口	相模 鎌倉時代末期、14世紀	刃長71.5、反り2.4	個人蔵	
I-11	◎	近景	太刀 銘 備前國長船住近景／建武二年五月日	鉄、鍛造	一口	備前 南北朝時代、建武2年(1335)	刃長79.2、反り2.2	東京富士美術館蔵	
I-12		伝 来国真	刀 無銘	鉄、鍛造	一口	山城 南北朝時代、14世紀	刃長68.5、反り2.1	東京富士美術館蔵	
I-13		伝 政光	太刀 銘 備州(以下不明)／貞(以下不明)	鉄、鍛造	一口	備前 南北朝時代中期、14世紀	刃長71.4、反り1.9	東京富士美術館蔵	
I-14		伝 石州直綱	刀 無銘	鉄、鍛造	一口	石見 南北朝時代、14世紀	刃長69.4、反り1.5	東京富士美術館蔵	
I-15		勝光	刀 銘 備前國住長船勝光／永正十二年二月吉日	鉄、鍛造	一口	備前 室町時代後期、永正12年(1515)	刃長61.2、反り2.0	東京富士美術館蔵	
I-16		兼定(之定)	刀 銘 和泉守藤原兼定作	鉄、鍛造	一口	美濃 室町時代中期～後期、16世紀	刃長73.2、反り2.4	東京富士美術館蔵	
I-17	○	堀川国広	刀 銘 慶長八年八月日 國広／ 林傳右衛門尉時行所持之	鉄、鍛造	一口	山城 江戸時代前期、慶長8年(1603)	刃長67.9、反り1.4	個人蔵	
I-18		常光	刀 銘 日置対馬入道知休常光	鉄、鍛造	一口	武蔵 江戸時代前期、17世紀	刃長72.0、反り1.5	東京富士美術館蔵	
I-19		長曾祢興里(虎徹)	刀 銘 長曾祢興里入道帛徹	鉄、鍛造	一口	武蔵 江戸時代前期、17世紀	刃長70.5、反り1.5	東京富士美術館蔵	
I-20		長曾祢興里(虎徹)	刀 銘 長曾祢興里入道帛徹／(金象嵌)寛文五年十二月十六日 山野加右衛門六十八歳永久(花押)四ツ胴截断	鉄、鍛造	一口	武蔵 江戸時代前期、17世紀	刃長70.1、反り0.8	東京富士美術館蔵	
I-21		長曾祢興正	刀 銘 長曾祢興正	鉄、鍛造	一口	武蔵 江戸時代前期、17世紀	刃長70.6、反り1.5	東京富士美術館蔵	
I-22		南紀重国	刀 銘 大和住人駿州下向後住紀州此刀可有秘蔵 依所望別為入情 重國造之／ 元和八戊曆九月吉日、小笠原元信重代	鉄、鍛造	一口	紀州 江戸時代前期、元和8年(1622)	刃長75.6、反り1.8	個人蔵	
I-23		広重	脇指 銘 因幡守廣重	鉄、鍛造	一口	武蔵 江戸時代前期、17世紀	刃長56.4、反り1.6	東京富士美術館蔵	

No.	指定	作者など	作品名称	材質・技法	員数	制作地、制作年代など	寸法(単位＝cm)	所蔵	展示期間
I-24	安国		刀 銘 武蔵太郎安國 真十五枚甲伏作／元禄十五年八月日	鉄、鍛造	一口	武蔵 江戸時代中期、元禄15年(1702)	刃長62.1、反り1.7	東京富士美術館蔵	
I-25	重利(山本小兵衛)		剣 銘 武州下原住重利 山本小兵衛作之／上ル享保三戊戌年正月吉日 下野国佐野小[屋]町内田元右衛門	鉄、鍛造	一口	武蔵 江戸時代中期、享保3年(1718)	刃長41.0、反り0.0	東京富士美術館蔵	

第2章——武具繚乱！サムライの装い

II-1	島津家伝来(推定)		小札紫糸威白糸腰裾取胴丸具足	鉄、革、絹、漆、銅	一領	桃山～江戸時代前期、16～17世紀		東京富士美術館蔵	
II-2	藤堂家伝来 兜鉢銘 水府紀義徳		御納戸糸威雲龍蒔絵山道頭桶側二枚胴具足	鉄、革、絹、漆	一領	江戸時代後期、19世紀		東京富士美術館蔵	
II-3	島津斉彬所用		白糸裾萌葱紺威鎧 兜・大袖・小具足付	鉄、絹、革、葦、漆、銅	一領	江戸時代後期、19世紀		東京富士美術館蔵	
II-4	小栗上野之介忠順所用		小札紺糸威五枚胴具足	鉄、革、絹、漆	一領	江戸時代後期、文久2年(1862)		東京富士美術館蔵	
II-5			鉄荒錆地十六間阿古陀形筋兜	鉄、漆、絹	一頭	室町時代後期～桃山時代、15～16世紀	28.5×20.0×17.3	東京富士美術館蔵	
II-6			鉄錆色漆塗大黒頭巾形兜	鉄、漆	一頭	桃山時代、16世紀	29.0×29.0×14.0	東京富士美術館蔵	
II-7	早乙女家成 銘 常州住早乙女家成		鉄錆地六十二間筋兜 三日月前立	鉄、絹、銅	一頭	桃山～江戸時代前期、16～17世紀	33.0×31.0×17.5	東京富士美術館蔵	
II-8	早乙女家親 銘 早乙女家親		鉄錆地六十二間筋兜 鹿角脇立	鉄、絹、木	一頭	桃山～江戸時代前期、16～17世紀	34.0×34.0×16.0	東京富士美術館蔵	
II-9			朱漆塗板谷貝形兜鉢	鉄、張懸	一頭	桃山～江戸時代前期、16～17世紀	32.5×38.5×28.0	東京富士美術館蔵	
II-10			鉄錆地南蛮鉢形兜 輪貫前立	鉄、絹、銅	一頭	江戸時代前期、17世紀	36.0×35.0×27.7	東京富士美術館蔵	
II-11			鯨形兜	鉄、張懸、革、絹、漆	一頭	江戸時代中期、18世紀	30.0×30.0×45.0	東京富士美術館蔵	
II-12			蝶蜻蛉尽葵紋蒔絵蝶形兜	革、鉄、漆、蒔絵、絹	一頭	江戸時代中期、18世紀	40.0×32.0×32.0	東京富士美術館蔵	
II-13			煉革黒漆塗総面	煉革、鉄、漆、絹	一面	江戸時代中期、18世紀	36.0×27.5×15.0	東京富士美術館蔵	
II-14			鉄地肉色漆塗烈勢目の下頬当 曲輪付	鉄、漆、革、絹、銅	一面	江戸時代中期、18世紀	33.0×27.0×17.0	東京富士美術館蔵	
II-15			煉革黒漆塗桐鳳凰に剣梅鉢紋蒔絵陣笠	革製漆塗、銅	一頭	江戸時代後期、19世紀	33.0×30.0×15.0	東京富士美術館蔵	
II-16			煉革青貝末塵螺鈿陣笠	革製漆塗	一頭	江戸時代後期、19世紀	43.8×43.8×7.0	東京富士美術館蔵	
II-17	政平 銘 賀州住政平作		鉄錆地蝶唐花文象嵌平蒔絵鐙	鉄製象嵌蒔絵	一双	江戸時代中期、18世紀	各：27.0×13.3×25.0	東京富士美術館蔵	
II-18	鍋島家伝来(推定)		雲龍鳳凰模様银杏葉紋入陣羽織	絹	一領	江戸時代中期、18世紀	88.0×50.8	東京富士美術館蔵	
II-19	[鐔、縁頭、目貫] 石黒政美 銘 石黒政美作 [小柄、笄] 柳川直政 銘 柳川直政作		黒蠟色塗鞘大小拵		一具	江戸時代後期、19世紀	大：全長107.0、反り3.3 小：全長78.0、反り2.5	東京富士美術館蔵	
II-20	[拵]高瀬好山 銘 好山作 [短刀]清光 銘 備州長船 清光／天[正]□年□月日		竜拵(号笛吹竜)		一口	明治時代、19世紀	拵：全長46.0、反り0.0 短刀：刃長24.6、反り0.0	東京富士美術館蔵	
II-21			草花鶏蒔絵芝山象嵌拵		一口	明治時代、19世紀	全長32.0、反り0.0	東京富士美術館蔵	
II-22			黒漆研出蛟肥後拵(福岡一文字拵)		一口	明治～昭和時代、20世紀	全長99.5	東京富士美術館蔵	

No.	指定	作者など	作品名称	材質・技法	員数	制作地、制作年代など	寸法(単位=cm)	所蔵	展示期間
Ⅱ-23			火縄式短筒銃 無銘		一丁	江戸時代中期、18世紀	全長25.8、銃身長14.3、口径1.2	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-24			菊唐草蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代前期～中期、17～18世紀	8.5×5.2×2.5	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-25			瀧松桜山水蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代前期～中期、17～18世紀	9.5×5.0×2.8	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-26			波桶蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代前期～中期、17～18世紀	9.2×5.1×2.9	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-27			富士蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代中期、18世紀	8.1×5.9×2.5	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-28	梶川 銘	梶川作(榮)	秋景山水蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代中期、18世紀	9.5×5.1×2.9	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-29	塩見政誠 銘	塩見政誠畫之(政誠)	馬蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代中期、18世紀	7.7×6.2×2.4	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-30	塩見政誠 銘	塩見政誠(圖)	鼠蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代中期、18世紀	7.5×6.1×2.4	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-31	飯塚桃葉(初代) 銘	桃葉(花押)	紅葉蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代中期、18世紀	5.3×4.9×1.9	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-32			十二支蒔絵金工象嵌印籠	木製漆塗	一合	江戸時代中期、18世紀	6.8×5.1×2.4	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-33	幸阿弥忠光 銘	幸阿弥忠光	月梅蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代中期、18世紀	8.0×4.6×2.2	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-34	狩野常信 原画、古満休伯 銘	常信筆／古満休伯作	鶴蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代中期、18世紀	7.8×5.5×2.3	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-35	白井可文斎 銘	可文斎忞山(榮)	足柄山蒔絵金工象嵌印籠	木製漆塗	一合	江戸時代後期、19世紀	10.2×4.8×2.8	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-36	飯塚桃葉(二代) 銘	桃葉(花押)	沢瀉翡翠蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代後期、19世紀	9.6×6.8×2.2	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-37	岡野洞山 下絵、中村松間斎 銘	洞山／石見蜜蠟製松間斎(信)	衝立福寿草鉢植蒔絵印籠	木製漆塗	一合	江戸時代後期、19世紀	10.0×5.3×2.3	東京富士美術館蔵	
Ⅱ-38			松鹿寿老人螺鈿印籠	木製漆塗	一合	江戸時代後期、19世紀	10.2×5.1×3.1	東京富士美術館蔵	

第3章——英姿颯爽！描かれたサムライ									
Ⅲ-1	源琦		後三年合戦絵巻(写)	紙本着色	三巻	江戸時代中期、明和7年(1770)	上巻：46.5×1920.6、 中巻：46.5×1486.5、 下巻：46.5×1580.8	東京富士美術館蔵	上巻:通期 中巻:前期 下巻:後期
Ⅲ-2	伝 土佐光起		源平合戦図屏風	紙本金地着色	六曲一双	江戸時代前期、17世紀	右隻：164.4×322.5、 左隻：164.2×322.0	今治市河野美術館蔵	
Ⅲ-3	海北友雪		源平合戦図屏風	紙本金地着色	六曲一双	江戸時代前期、17世紀	各：161.5×360.0	東京富士美術館蔵	
Ⅲ-4			木曾義仲合戦図屏風	紙本金地着色	六曲一双	江戸時代前期、寛永年間(1624～44)頃	各：152.4×365.8	千葉市美術館蔵	前期
Ⅲ-5	海北友雪		一の谷合戦図屏風	紙本金地着色	六曲一双	江戸時代前期、17世紀	各：160.8×357.8	埼玉県立歴史と民俗の 博物館蔵	後期
Ⅲ-6			一の谷・宇治川合戦図屏風	紙本金地着色	六曲一双	江戸時代	右隻：157.5×352.0、 左隻：157.3×353.6	東京富士美術館蔵	
Ⅲ-7	狩野一信		源平合戦図屏風	紙本金地着色 (裏：紙本墨画淡彩)	六曲一双	江戸時代後期、嘉永6年(1853)	各：116.6×348.0	板橋区立美術館蔵	前期
Ⅲ-8	歌川国芳		源頼家公鎌倉小壺ノ海遊覧 朝夷義秀雌雄鰐を捕ふ図	大判錦絵	三枚続	江戸時代後期、天保14年(1843)	各：36.3×24.5	東京富士美術館蔵	後期

No.	指定	作者など	作品名称	材質・技法	員数	制作地、制作年代など	寸法(単位=cm)	所蔵	展示期間
Ⅲ-9	歌川国芳		弁慶が勇力戯に三井寺の梵鐘を歡山へ引揚る図	大判錦絵	三枚続	江戸時代後期、弘化2～3年(1845～46)頃	右図：36.6×24.6、 中図：36.5×24.5、 左図：36.6×24.4	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-10	歌川国芳		相馬の古内裏	大判錦絵	三枚続	江戸時代後期、弘化2～3年(1845～46)頃	右図：37.5×25.9、 中図：37.5×25.4、 左図：37.4×25.1	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-11	歌川国芳		誠忠義士伝 磯合重郎右衛門正久	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化4～嘉永元年(1847～48)	37.2×25.7	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-12	歌川国芳		誠忠義士伝 大鷹玄吾忠雄	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化4～嘉永元年(1847～48)	37.2×25.7	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-13	歌川国芳		誠忠義士伝 中村諫助匡辰	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化4～嘉永元年(1847～48)	37.2×25.7	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-14	歌川国芳		誠忠義士伝 富守祐右衛門正固	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化4～嘉永元年(1847～48)	37.2×25.7	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-15	歌川国芳		誠忠義士伝 菅屋三之丞正利	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化4～嘉永元年(1847～48)	37.2×25.7	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-16	歌川国芳		誠忠義士伝 間瀬宙太夫正明	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化4～嘉永元年(1847～48)	37.2×25.7	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-17	歌川国芳		宇治川先陣	大判錦絵	三枚続	江戸時代後期、弘化4～嘉永5年(1847～52)頃	右図：35.9×24.6、 中図：36.1×24.7、 左図：36.0×24.7	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-18	歌川国芳		川中唄百勇将戦之内 軍師 山本勘助入道晴幸	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化年間(1844～48)	35.5×25.0	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-19	歌川国芳		川中唄百勇将戦之内 義将 武田左馬之助	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化年間(1844～48)	35.5×25.0	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-20	歌川国芳		川中唄百勇将戦之内 勇将 原隼人正	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、弘化年間(1844～48)	35.5×25.0	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-21	歌川国芳		大江山酒呑童子	大判錦絵	三枚続	江戸時代後期、嘉永4年(1851)	各：36.7×25.6	名古屋市博物館蔵 (高木繁コレクション)	後期
Ⅲ-22	歌川国芳		吉野山合戦	大判錦絵	豎三枚続	江戸時代後期、嘉永4年(1851)頃	各：36.0×24.3	名古屋市博物館蔵 (高木繁コレクション)	前期
Ⅲ-23	歌川国芳		英雄大倭十二士 未 楠河内判官正成	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、安政元年(1854)	37.0×25.8	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-24	歌川国芳		英雄大倭十二士 酉 佐々木三郎盛綱	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、安政元年(1854)	37.1×26.0	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-25	歌川国芳		英雄大倭十二士 亥 梶原平三景時	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、安政元年(1854)	36.9×25.5	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-26	歌川国芳		和藤内群虎討取図	大判錦絵	三枚続	江戸時代後期、安政2年(1855)	右図：35.7×24.5、 中図：35.8×24.3、 左図：35.7×24.3	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-27	歌川国芳		四條縄手の戦い	大判錦絵	六枚続	江戸時代後期、安政4年(1857)	(右から順に) ①36.7×24.9、②36.4× 25.0、③37.0×25.0、 ④36.7×25.0、⑤36.7× 24.7、⑥36.8×24.9	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-28	歌川芳員		本朝名将将鏡 楠左馬佐正行	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、安政5年(1858)	37.3×25.5	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-29	歌川貞秀		甲越川中嶋大合戦	大判錦絵	三枚続	江戸時代後期、安政6年(1859)	右図：36.6×25.4、 中図：36.7×25.4、 左図：36.7×25.2	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-30	歌川国綱		源平八嶋大合戦之図	大判錦絵	三枚続	江戸時代後期、文久3年(1863)	右図：35.9×24.8、 中図：35.8×25.0、 左図：35.8×24.9	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-31	歌川国貞(三代豊国)		いろは誠忠義士伝 た 助高屋高助の不破数右衛門重種	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、元治元年(1864)	36.2×25.0	東京富士美術館蔵 (神邊コレクション)	前期

No.	指定	作者など	作品名称	材質・技法	員数	制作地、制作年代など	寸法(単位＝cm)	所蔵	展示期間
Ⅲ-32		歌川国貞(三代豊国)	いろは誠忠義士伝　み　市村家橘の横川勘平宗則	大判錦絵	一枚	江戸時代後期、元治元年(1864)	36.1×24.9	東京富士美術館蔵 (神邊コレクション)	後期
Ⅲ-33		月岡芳年	敵ヶ原大合戦之図	大判錦絵	六枚続	明治元年(1868)	各：37.3×25.5	名古屋市博物館蔵	後期
Ⅲ-34		月岡芳年	一魁随筆　真田左エ門尉幸村	大判錦絵	一枚	明治5年(1872)	35.6×24.1	千葉市美術館蔵	前期
Ⅲ-35		月岡芳年	義経記五條橋之図	大判錦絵	三枚続	明治14年(1881)	右図：36.0×23.6、 中図：35.9×24.0、 左図：35.9×24.3	町田市立国際版画美術館蔵	後期
Ⅲ-36		月岡芳年	藤原保昌月下弄笛図	大判錦絵	三枚続	明治16年(1883)	右図：35.7×24.7、 中図：35.2×24.9、 左図：25.0×23.5	千葉市美術館蔵	前期
Ⅲ-37		月岡芳年	月百姿　雨後の山月　時致	大判錦絵	一枚	明治18年(1885)	36.2×24.7	町田市立国際版画美術館蔵	後期
Ⅲ-38		月岡芳年	月百姿　信仰の三日月　幸盛	大判錦絵	一枚	明治19年(1886)	36.4×24.7	町田市立国際版画美術館蔵	前期
		月岡芳年	月百姿　信仰の三日月　幸盛	大判錦絵	一枚	明治19年(1886)	37.0×25.3	名古屋市博物館蔵 (尾崎久弥コレクション)	後期
Ⅲ-39		月岡芳年	月百姿　稲むらか崎の明ほのの月	大判錦絵	一枚	明治19年(1886)	36.3×24.3	町田市立国際版画美術館蔵	前期
Ⅲ-40		月岡芳年	月百姿　志津か嶽月　秀吉	大判錦絵	一枚	明治21年(1888)	36.3×24.7	町田市立国際版画美術館蔵	後期
Ⅲ-41		月岡芳年	月百姿　雨中月　児嶋高德	大判錦絵	一枚	明治22年(1889)	36.2×24.8	町田市立国際版画美術館蔵	前期
Ⅲ-42		楊洲周延	鹿児島追討之図	大判錦絵	三枚続	明治10年(1877)	右図：36.0×25.0、 中図：36.0×25.0、 左図：35.7×25.2	東京富士美術館蔵	前期
Ⅲ-43		楊洲周延	鹿児島女隊力戦ノ図	大判錦絵	三枚続	明治10年(1877)	右図：37.1×25.4、 中図：37.0×25.6、 左図：36.9×25.2	東京富士美術館蔵	後期
Ⅲ-44		菊池契月	落花	絹本着色	六曲一隻	明治37年(1904)	153.0×334.0	水野美術館蔵	前期
Ⅲ-45		小林清親	川中島合戦図屏風	絹本金地着色 (裏：紙本墨画淡彩)	六曲一双	明治43年(1910)	各：166.0×358.8	静岡県立美術館蔵	後期
Ⅲ-46		堅山南風	飛雁行を見る	絹本着色	二曲一隻	明治43年(1910)	154.7×114.0	水野美術館蔵	後期
Ⅲ-47		久保田米僊	児島高德像	絹本着色	一幅	明治時代	104.0×43.9	東京富士美術館蔵	
Ⅲ-48		菊池契月	楠公父子図	絹本着色	双幅	昭和18年(1943)	各：129.0×42.4	東京富士美術館蔵	

エピソード——サムライが愛した美の伝承									
Ⅳ-1	高橋貞次	脇指　銘　彫同作　龍泉入道貞次(花押)／ 水口義誉還暦之秋	鉄、鍛造	一口	昭和31年(1956)	刃長40.9、反り0.6	刀剣ワールド財団 (東建コーポレーション株式会社)蔵		
Ⅳ-2	宮入行平	刀　銘　葛尾山麓住人　宮入昭平作／為廣田哲君 昭和十九年七月日	鉄、鍛造	一口	昭和19年(1944)	刃長66.1、反り2.1	刀剣ワールド財団 (東建コーポレーション株式会社)蔵		
Ⅳ-3	月山貞一(二代)	刀　銘　太阿　月山源貞一彫同作(花押)／ 平成六年二月吉日	鉄、鍛造	一口	平成6年(1994)	刃長76.1、反り2.6	月山日本刀鍛錬道場蔵		
Ⅳ-4	隅谷正峯	太刀　銘　傘笠正峯作之／乙丑年八月日	鉄、鍛造	一口	昭和60年(1985)	刃長74.8、反り2.9	刀剣ワールド財団 (東建コーポレーション株式会社)蔵		
Ⅳ-5	天田昭次	太刀　銘　天田昭次作之／昭和五十六年初冬日	鉄、鍛造	一口	昭和56年(1981)	刃長75.5、反り2.5	刀剣ワールド財団 (東建コーポレーション株式会社)蔵		